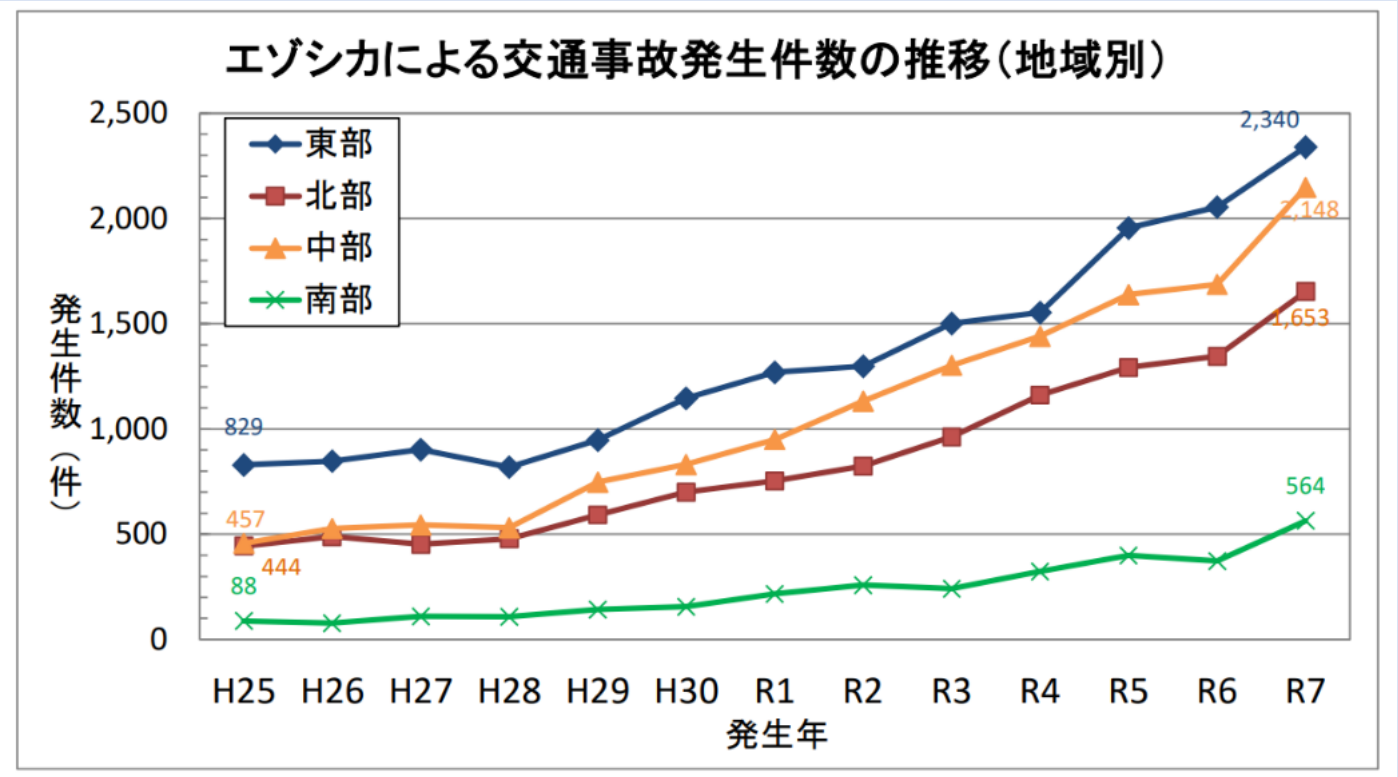
# エゾシカ

H25年からR７年までの
**12年間で約3.7倍**
（H25年：1,818件 ⇒ R7年：6,705件）

## による交通事故が増えています。

近年 北海道ではエゾシカによる交通事故が増加傾向にあり、Ｒ７年における全道におけるエゾシカによる交通事故発生件数は**6,705件**でした。
Ｈ２５年の**1,818件**から比べると**約3.7倍**の件数に膨れ上がっています。




※東部：オホーツク・十勝・釧路・根室　北部：空知・上川・宗谷・留萌　中部：石狩・胆振・日高　南部：後志・渡島・檜山
※北海道庁 HP　環境生活部　自然環境局　「令和７年（2025年）エゾシカが関係する交通事故発生状況」参照
URL: https://www.pref.hokkaido.lg.jp/fs/1/3/1/0/4/0/2/6/_/R7 エゾシカ交通事故発生状況(公表用).pdf

## ＪＡの自動車共済　車両保障のご案内

## 自動車共済の加入内容の確認をお願いします

動物との衝突・接触による事故は自損事故扱いとなるため、動物との事故でご自身の自動車の保障をするためには**車両条項への加入が必要**です。

事故の際に**「思っていた保障になっていなかった」**ということがないように、ご自身の保障の確認をよろしくお願いします。

万が一のために、安心・安全の保障で備えておきましょう。（ＪＡで備えられるお車の保障については裏面をご覧ください。）

JA共済

# 車両保障の保障範囲は２種類から選べます

## ●車両保障の保障範囲の違い

全損害担保

損害限定担保

●相手自動車との接触・衝突※1



●荷台からはみ出した積載物との衝突



●いたずら・落書



●窓ガラス破損



●火災爆発



●物の飛来・落下



●盗難※2※3



●台風・洪水・高潮・落雷等の自然災害※4



●動物との衝突・接触



●電柱・ガードレール等に衝突



●車庫入れに失敗



●あて逃げ（相手不明）



●人との衝突



あて逃げなど気をつけていても避けられない事故に備えるためにも
**「全損害担保」**がおすすめです。

※1　損害限定担保の場合、相手自動車とその運転者または所有者の氏名もしくは名称および住所が確認できた場合に限り保障されます。
※2　盗難による損害については車上荒らし目的によるお車の損害を含みます。
※3　盗難による損害で、ご契約のお車が二輪自動車、原動機付自転車の場合は保障されません。
※4　地震・噴火またはこれらによる津波を除きます。これらの損害が生じた際の臨時に要する費用に備え、「地震等車両全損時給付特約」をご用意しています。

●お問い合わせは･･･

この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書（契約概要）」を必ずご覧ください。
また、ご契約の際には、「重要事項説明書（注意喚起情報）」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

26012102011